



第306号

2014年(平成26年)7月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 運天 政五郎
大臨技ホームページURL
http://www.osaka-amt.or.jp/

第9回 大臨技教育セミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

大阪府下の臨床検査教育機関の学生さんを対象にした就職先を考えてもらうためのセミナーです。

「臨床検査技師はどこで働いているのか?」各学校の卒業生に就職した先の業務内容や抱負を語ってもらいます。

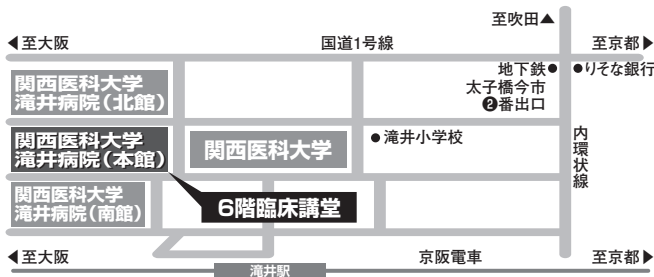
第I部教育講演では、東宝塚さとう病院の名誉院長松田暉先生に近年の心不全治療に挑戦する臨床的な話題として「臓器移植と人工臓器」についてご講演いただきます。

日時 平成26年7月19日(土) 14:00~17:00

会場 関西医科大学附属滝井病院 本館6階 臨床講堂

参加費 無料

連絡先 多根総合病院 竹浦 久司
E-mail: q_take@tane.or.jp



プログラム

開会の辞 大阪府臨床検査技師会 会長 運天 政五郎

I 教育講演 14:05~15:05

司会 日本医療学院専門学校 出雲 万里子

「臓器移植と人工臓器」~心不全への挑戦~

講師: 東宝塚さとう病院 名誉院長 松田 暉

II ワークショップ 15:15~16:05

司会 大阪医療技術学院専門学校 駒井 亘

『いろいろな職場で活躍する先輩が抱負を語る』

1. 大阪大学推薦者

「食品メーカーでの研究開発業務で活躍する立場として」
株式会社明治 研究本部 食機能科学研究所 鈴木 美記子

2. 大阪医療推薦者

「病院で活躍する生化学と免疫血清検査の担当技師として」
近畿大学医学部附属病院 永井 美友希

3. 日本医療推薦者

「検診センターで活躍する技師として」
大阪警察病院付属人間ドッククリニック 北垣戸 亜弥

4. 大阪行岡医療推薦者

「病院で活躍する神経生理検査担当技師として」
神戸市立医療センター 佐々木 一朗

5. 技師会推薦者

「検査相談・説明のできる技師育成をめざして」
育和会記念病院 田畑 泰弘

休憩 16:05~16:15

総合討論 16:15~16:55

司会 大阪行岡医療専門学校長 柄杓 小市 加陽子

閉会の辞 関西医療大学 市村 輝義

渉外部からのお知らせ

平成26年度 第1回 献血推進活動



ご協力よろしくお願いたします。

日時 平成26年8月23日(土) 10:00~16:00

会場 難波グリーンガーデン および
まいどなんば献血ルーム

平成26年度 手話講演会

Theme 「医療現場に必要な手話」

講師 会社の保健室 踊る保健師 心理カウンセラー 徳永 京子

この講演会は、患者さんにやさしい病院づくりを目的に行っています。

検査室に聴覚障害者の方が来られたことがありますか。講演会では耳の間聞こえない人たちが、どのように困っているかを紹介していただき、その際のワンポイント手話を教えてください。医療に携わる多くの人に聞いていただきたい講演ですので、自施設でお誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしています。なお、当日は会場の学生さんも参加される予定です。

日時 平成26年7月5日(土) 16:15~18:15

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 無料

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之

E-mail akane@mub.biglobe.ne.jp

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

平成26年度 京阪滋尿沈渣実習 with 穿刺液のご案内

日時 平成26年8月3日(日) 9:00~17:10
 (受付8:30開始)

会場 京都保健衛生専門学校
 ※駐車場がありませんので、ご来場の際には
 公共の交通機関をご利用ください。

参加費 会員5,000円(事前入金制とします)
 非会員8,000円

主催 (社団法人)京都府臨床検査技師会 一般検査分野
共催 (公益社団法人)大阪府臨床検査技師会 一般検査部門
 (社団法人)滋賀県臨床検査技師会 臨床一般検査部門
募集定員 80名

参加資格 京都府臨床検査技師会、大阪府臨床検査技師会、滋賀県臨床検査技師会に所属する会員を最優先とします。
 ただし、定員に余裕があれば上記以外の近畿地区技師会会員の受講を受け付けます。
 上記会員を受け付けたのちに、受講枠に空きがあれば非会員を受け付けます。

注 今回の実技講習会は、一般検査(尿沈渣、髄液検査、穿刺液検査)を担当して間もない方のための技術習得を目的としていますので、経験年数1年未満の方を最優先、2年未満までを優先とします。

▶ 申込み受付期間

平成26年7月1日~7月18日
 (この期間以外の申込みは無効とします)

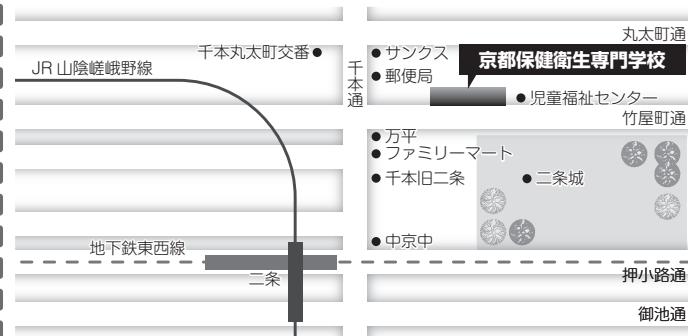
※ 申込みメール受取後3日以内に申込み受領メール(受講可否とは別)を返信します。土日を含む場合は返信が遅れる可能性があります。また、当事務局からの返信が遅い場合はお手数ですが、下記問い合わせ先にご一報ください。

▶ 問い合わせ先

日本バプテスト病院 土井 翼

▶ 問い合わせ専用E-mail

jbh.tasuku.doi@gmail.com (申込み先ではありません)
 ※業務の都合上、E-mailにて問い合わせください



access ● 電車でお越しの方は
 JR山陰嵯峨野線 二条駅 →徒歩10分
 京都市営地下鉄(東西線)二条駅

● バスでお越しの方は
 JR 京都駅 から 市バス206系統 循環(千本通経由) 桐尾・周山行
 JRバス 立命館大学行
 三条京阪駅 から 市バス15号系統 大覚寺・清滝・苔寺・嵐山行
 京都バス61・62・63号 玄塚行
 阪急大宮駅 から 市バス6号系統 立命館大学行
 55号系統 千本今出川行
 201号系統 上賀茂神社行
 46号系統
 上記すべて「千本旧二条前」下車 徒歩2分

▶ 申込み方法

E-mailのみで受付します。PCメールのみ(携帯メール不可)
 件名を「研修会申込み」とし、下記の内容をもちろん記入し、送信ください。記入漏れがある場合は受講できないことがありますのでご注意ください。

▶ 申込み専用メールアドレス

kyoto.ippan@gmail.com

必須入力事項

- ①氏名 ②施設名と所属部課(科) ③一般検査の経験年数
- ④所属技師会(所属地臨技、日臨技会員の有無)
- ⑤技師会会員番号 ⑥連絡先 E-mail アドレス
- ⑦連絡先電話番号(可能な限り、職場の電話番号をお願いします)

- 注1) 2014年7月1日~2014年7月18日のおみの受付とします。この期間外の申込みは無効とします。
 この場合は上記期間内に再度申込みください。
 注2) 受講希望者管理の面で、必ず1通のメールに1名の申込みをお願いします。
 注3) 受講の調整などで連絡させていただく場合、原則はE-mailとしますが、急を要する場合は職場にお電話させていただくことがあります。
 個人の携帯電話番号を記入された場合は、必ず連絡が取れるように願います。
 電話を取っていただけない、E-mailの返事がないなど、連絡が全く取れない場合は受講をお断りしますのでご注意ください。
 注4) 同一施設で申込み者が多数の場合は、調整させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
 注5) 参加費の入金先は受講可否案内の時に通知します。

プログラム

9:00~9:10 オリエンテーション

9:10~12:00

講義	血球類 講師:大阪大学医学部附属病院 堀田 真希
	円柱類 講師:京都第二赤十字病院 藤内 千歳
	上皮、異型 講師:大阪市立大学医学部附属病院 滝沢 恵津子
	細胞類
	髄液 講師:近畿大学医学部堺病院SRL検査室 吉永 治代
	穿刺液 講師:NHO東近江総合医療センター 佐伯 仁志
顕微鏡の正しい使い方 講師:オリンパス株式会社科学ソリューション部 宮城 仁(予定)	

12:10~12:50 ランチョンセミナー(企業によるセミナー)
 担当企業 シーメンスダイアグノスティクス株式会社

13:10~14:50
 実習前半 ①尿沈渣実習または②穿刺液髄液実習

15:00~16:40
 実習後半 ②穿刺液髄液実習または①尿沈渣実習

① 尿沈渣実習 ⇒ 標本鏡検実習 1症例4分×20症例
② 穿刺液髄液実習 ⇒ 標本鏡検実習 1症例2.5分×20症例 標本作製実習 (引きガラス法と簡易染色)

16:40~17:10 総合フリータイム

学術部 一般検査部門 からのお知らせ

他職種
公開講座

一般検査基礎講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

一般検査基礎講習会を5～7月の水曜日に全6回にわたり開催いたします。本研修会は一般検査の基礎的内容を中心に学ぶことを目的としております。一般検査を始められた方からベテラン技師まで、幅広く学べる内容を考えております。第5回目は「新しい血糖降下薬による尿検査への影響」と「異型細胞類」について学びます。異型細胞はルーチンにおいて非常に判定に苦慮する場面がありますが、一度ここで整理してみましょう！

第6回目は「髄液検査法」について学びます。施設によって検体数が非常に大きく変わる分野ですが、髄液検査を実施するための基礎知識の習得と髄膜炎の治療について学びましょう！皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第5回 尿沈渣検査法④異型細胞類

日時 平成26年7月2日(水) 18:30～20:30
会場 クレオ大阪中央 セミナーホール
内容 1. 「新しい血糖降下薬(SGLT2阻害薬)の登場による尿検査室の責務」
講師 シスメックス株式会社 大阪支店 宮前 英治
内容 2. 「異型細胞類」～尿中異型細胞の鑑別法～
講師 東近江総合医療センター 研究検査科 佐伯 仁志

参加費 会員500円 非会員1,000円
連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門
堀田 真希
Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp



第6回 髄液検査法

日時 平成26年7月16日(水) 18:30～20:30
会場 クレオ大阪中央 セミナーホール
内容 1. 「髄液検査法」～髄液検査の基礎～
講師 近畿大学医学部堺病院 SRL検査室 吉永 治代
内容 2. 「髄膜炎の治療」～細菌性髄膜炎を学ぶ～
講師 大阪赤十字病院 臨床検査部 山本 裕之

学術部 臨床化学検査部門 からののお知らせ

他職種
公開講座

臨床化学検査部門 講演会

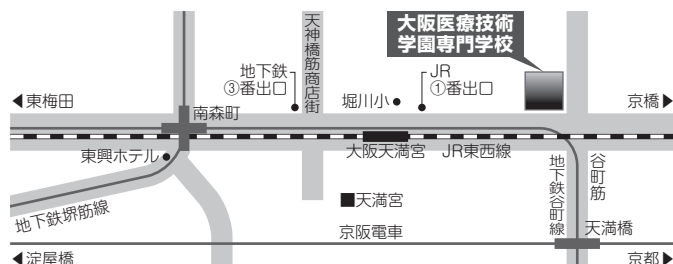
評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

7月は尿中の化学成分分析をテーマにデータの読み方や測定上の注意点などについて解説します。自動分析装置で測定される尿中電解質や蛋白・アルブミン、尿中酵素等・・・蓄尿やeGFR等問題点を整理しながら皆さんと考えていきたいと思います。
※今回より講演会場を変更いたします、お間違えにならないようご注意ください。

Theme 「知っておきたい尿生化学検査の勘どころ」

講師 済生会吹田病院 臨床検査部 高崎 匡

日時 平成26年7月10日(木) 18:30～20:00
会場 大阪医療技術学園専門学校
(※注 今回より変更になっております)
参加費 会員500円 非会員1,000円
連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp



学術部 病理細胞検査部門からののお知らせ

他職種
公開講座

細胞診定期講習会

Theme 「泌尿器と体腔液」

講師 大阪労災病院 三村 明弘

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今月のテーマは泌尿器と体腔液の二つの領域について行います。泌尿器と体腔液の領域に関する検体処理法や基礎知識、出現する正常・良性異型細胞など良性病変から腫瘍性病変にわたり解説していただきます。初心者の方ももちろん、経験者の方も知識の整理に役立つ絶好の機会です。みなさまぜひご参加ください。

日時 平成26年7月18日(金) 18:45～20:15
会場 北野病院 5階きたのホール
参加費 会員500円 非会員1,000円
※大臨技会員証を必ず提示してください。会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。
連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com



多職種
公開講座

第25回 糖尿病療養指導士講演会

日時 平成26年7月21日(月祝) 8:50~12:30
(受付8:30~)

会場 大阪大学中之島センター 10階ホール

参加費 500円(一律)

共催 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子

E-mail ariko0219@gmail.com



Theme 糖尿病療養指導士が 知っておきたい病態と治療法

プログラム内容

8:50~9:00	開会挨拶 (公社)大阪府臨床検査技師会 会長 運天 政五郎
9:00~10:30	講演1部 1.「CGM検査における臨床検査技師の役割」 講師: 正名会池田病院 検査課 臨床検査技師 立石 晃子 2.「訪問リハビリテーションにおける在宅での療養指導」 講師: 大阪府済生会富田林訪問看護ステーション 理学療法士 西田 憲司
10:30~10:50	糖尿病関連商品の紹介 情報提供 「新規持効型インスリンアナログ製剤 トレシーバ注について」 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
10:50~11:00	休憩
11:00~12:30	講演2部 「ヘモグロビンA1cの質を考える ~ケーススタディー~」 講師: 吉岡内科クリニック 院長 吉岡 敬治

本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として
<第2群>糖尿病療養指導研修 1単位(認定番号申請中)あるいは、
<第1群>自己の医療職研修単位(臨床検査技師のみ) 1単位
どちらか一方で認定申請可能です。

学術部 生理検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

生理検査部門 定期講習会

Theme 「呼吸機能検査 ~標準的手技およびデータの見方・考え方~」

講師 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 藤澤 義久

2009年のWHOの報告書によれば、全世界におけるCOPD(慢性閉塞性肺疾患)患者は2億1000万人と推計されています。2005年には世界で300万人以上の方がCOPDで亡くなっており、その数は同年に亡くなった人の5%を占めます。

呼吸機能検査は、COPDおよびその他の肺疾患におけるスクリーニング、経過観察、治療効果判定などに重要な検査の一つです。この検査をいかに上手に進め、良好な検査データを得るかは、我々検査技師の知識や技量によるところが大きいと思われます。そこで7月の定期講習会では、昨年もお話しいただき好評でありました、滋賀医科大学医学部附属病院 藤澤義久技師をお招きし、スパイロメトリーを中心に標準的手技からデータの見方・考え方までを分かりやすく解説していただきます。皆様、ふるってご参加ください。

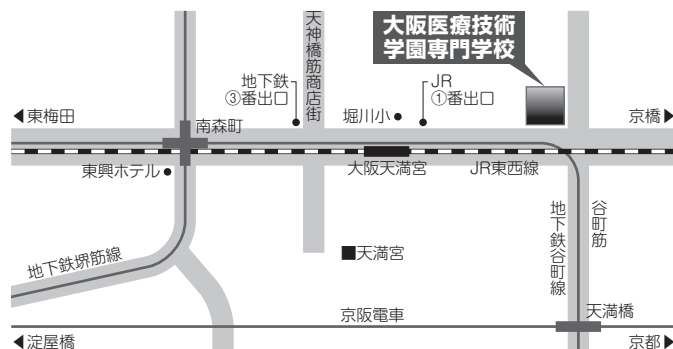
日時 平成26年7月17日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校

参加費 会員500円 非会員1,000円

定員 100名(座席数)
※満員の際は入場をお断りする場合があります。

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 安保 浩二
E-mail: kaboreinaren@gmail.com



「第5回 血管エコー実技研修会」のご案内

例年、ご好評をいただいております血管エコー実技研修会を今年も開催いたします。本実技講習会は、受講者の皆様に少しでも長くブロープを持っていただけること、また血管エコーの様々な領域を選択していただけることなど、どこにも無い大臨技にしかできない実技講習会を目指して取り組んで参りました。今回の第5回目は、さらにパワーアップした内容を企画いたしました。

受講コースとして、①実技&講義コース、②実技集中コース、③講義集中コースと、受講者の皆様のニーズに合わせた3コースを設けました。一コマの実技講習時間は昨年よりさらに延長しました。グループの人数は増やすことなく従来どおりの少人数制です。また、講義では昨年好評でした選択制を採用しており、受講者の皆様の聞きたい講義を聴講することができます。

明日から使える講習会として構成されていますので、これから血管エコーを勉強しようと思っっている方、自施設に指導者がいない方、日常の検査にお困りの方、さらなるスキルアップを目指したい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成26年8月3日(日) 9:10~18:30
会場 大阪府医師協同組合本部 【地図】<http://omca.or.jp/kumiai/accessmap.html>
 〒542-8580 大阪市中央区上本町西3丁目1番5号

時間	実技&講義コース		実技集中コース	講義集中コース
	Aグループ	Bグループ		
9:10 ~ 9:25	受付		受付	受付
9:25 ~ 9:30 (5分)	開会・オリエンテーション		開会・オリエンテーション	開会・オリエンテーション
9:30 ~ 10:20 (50分)	講義①「頸動脈エコー ~新ガイドラインを中心に~」もしくは講義②「血管エコー領域に必要な基礎知識と装置セッティング」から選択			
10:20 ~ 10:30 (10分)	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩
10:30 ~ 11:20 (50分)	実技講習① 4名/1台 (100分)	講義③「下肢静脈DVTエコー」 講義④「下肢静脈Varixエコー」	講義⑤「血圧脈波検査」 講義⑥「下肢動脈エコー」	実技講習① 5名/1台 (100分) 講義③④ or 講義⑤⑥から選択
11:20 ~ 12:10 (50分)	ランチタイム		ランチタイム	ランチタイム
12:10 ~ 13:00 (50分)	講義③「下肢静脈DVTエコー」	講義⑤「血圧脈波検査」	実技講習② 5名/1台 (100分)	講義③④ or 講義⑤⑥から選択
13:00 ~ 13:50 (50分)	講義④「下肢静脈Varixエコー」	講義⑥「下肢動脈エコー」		
13:50 ~ 14:40 (50分)	実技講習② 4名/1台 (100分)	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩
14:40 ~ 14:50 (10分)	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩
14:50 ~ 15:40 (50分)	講義⑦「頸動脈エコー」	講義⑨「腎動脈エコー」	実技講習③ 5名/1台 (100分)	講義⑦⑧ or 講義⑨⑩から選択
15:40 ~ 16:30 (50分)	講義⑧「上肢血管エコー」	講義⑩「大血管エコー」	移動・休憩	移動・休憩
16:30 ~ 16:40 (10分)	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩
16:40 ~ 17:30 (50分)	実技講習③ 4名/1台 (100分)	移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩
17:30 ~ 18:20 (50分)	講義⑦「頸動脈エコー」	講義⑨「腎動脈エコー」	実技講習④ 5名/1台 (100分)	講義⑦⑧ or 講義⑨⑩から選択
18:20 ~	講義⑧「上肢血管エコー」	講義⑩「大血管エコー」	閉会・解散	閉会・解散

コース概要
 実技&講義コース 実技と講義を受講できるコースです。実技は1グループ4名の少人数で行い、実技時間も昨年より増えていますのでしっかり学べます。
 実技集中コース 実技のみ受講するコースです。1グループは5名までです。頸動脈・下肢動脈・下肢静脈・総復習と全ての領域を基本から学べるコースです。
 講義集中コース 講義のみのコースです。実技は受講できませんが、ほとんどの講義を聴講できます。またすべての講義DVDが特典として付きます。

講義概要
 講義①頸動脈エコー 現在作成中の頸動脈ガイドラインの途中経過を分かり易く解説し、臨床への活用方法をレクチャーします。
 講義②血管エコー全般 血管エコー領域全般においての必要な超音波の基礎知識、装置のセッティング方法、困った時の裏技などを伝授します。
 講義③下肢静脈DVTエコー 下腿深部静脈の解剖から、DVT診断における検査の進め方から評価までを分かり易く解説します。
 講義④下肢静脈Varixエコー 下肢表在静脈の解剖、静脈瘤の評価方法などを解説します。また近年選択肢が増えた治療方法や治療適応、術前・術後評価法などについても解説します。
 講義⑤血圧脈波検査 閉塞性動脈硬化症のスクリーニング検査に用いられる血圧脈波検査の判読方法と下肢動脈エコーへの活用術をレクチャーします。
 講義⑥下肢動脈エコー 下肢動脈エコーにおけるスクリーニング検査から治療適応・術前術後評価まで、症例を提示しながらレクチャーします。
 講義⑦頸動脈エコー 頸動脈エコーの基礎から臨床まで、症例を交えて解説します。また脳梗塞の塞栓源検索の方法もレクチャーします。
 講義⑧上肢血管エコー 上肢血管の解剖から検査法まで解説します。またバスキュラーアクセス(VA)を含む上肢血管疾患の評価方法を簡単に解説します。
 講義⑨腎動脈エコー 腎動脈エコーを基礎から分かり易く解説します。それだけではなく、描出困難な時の対処方法や治療時の役割も含めてレクチャーします。
 講義⑩大血管エコー 大動脈瘤や大動脈解離など大血管疾患について、エコー独自の特性を生かした検査の進め方や報告書の書き方をレクチャーします。

募集人員 120名
参加資格 臨床検査技師、医師、放射線技師、他 【医療従事者で血管エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます。】
 会員12,000円・非会員15,000円(テキスト代、昼食代込み)

参加費 *会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属している技師
 非会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属していない技師および他職種の方(大阪府以外の他府県技師会の会員は非会員となります)

応募期間 平成26年7月1日(火)~平成26年7月10日(木) 7月1日以前の申込みに関しては受付いたしません

申込要項 以下の項目を全て記入の上、メールにて下記アドレスへ申し込み下さい
 1. 希望コース 2. 氏名 3. カナ氏名 4. 年齢 5. 性別 6. 職種 7. 施設名 8. 部署名 9. 施設住所 10. 連絡先E-mailアドレス
 11. 希望実技(実技&講義コースの方のみ2つ選択) 11. 経験年数 12. あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です)
 【注意】①11.の希望実技は以下の中から2つ選択してください。

- ②12. 13. に関してはあなたが受講希望された領域についてのみお答え下さい。
- ③実技&講義コースの方のAグループ、Bグループの希望はお受けできません。ご了承ください。
- ④講義の③④、⑤⑥、⑦⑧、⑨⑩はそれぞれセットで聴講して下さい。(例:講義③を聴講してから⑥は聴講できません)
- ⑤講義は選択して受講できますが、会場の定員により入場を制限する場合がありますのでご了承ください。
- ⑥希望の実技項目やコースは、申し込み人数によってご希望に添えない場合があります。(ご相談の上、調整いたします)

申込先 seiribukai@hotmail.co.jp 1メール1名でお願いします。(同じメールアドレスを複数回利用するのは可能です)
主催 (公社)大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門 問い合わせ先: 大阪市大病院 安保 浩二(kaboreinaren@gmail.com)

心エコー実技研修会のお知らせ 第11回心エコー実技研修会は、10月12日・13日開催決定!
 詳細は大阪府臨床検査技師会HPに8月上旬アップします。

学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

他職種
公開講座

免疫血清検査部門 定期講演会2 (初級講座2)

今回の免疫血清検査部門定期講演会は、「初級講座2」として「血漿蛋白検査」の醍醐味を味わっていただこうと企画させていただきました。

まず、兵庫医科大学病院臨床検査部の石井先生に「炎症マーカーの基礎理論」をわかりやすくご解説いただきます。石井先生は(公社)兵庫県臨床検査技師会でもご活躍中で、「免疫化学検査」に関しては数多くの論文・学会発表をされている素晴らしい先生ですので非常に面白いご講演が拝聴できるはずですよ。

また、SHD株式会社の小坂先生にはお得意の分野である「血漿蛋白検査」についてご講演いただきます。旧ヘキスト社時代から同分野をけん引されてきたメーカーさんですので、「血漿蛋白検査」の意義や選択方法、加えて検査実施時の注意点などを幅広くご教授いただく予定です。

盛夏の折、講演会終了後は川のほとりでビールでもいかがでしょうか?なにとぞお誘い合わせのうえでご参加くださいますようお願いいたします。

日時

平成26年7月23日(水) 18:30~20:00

会場

大阪市中央公会堂 B1展示室

参加費

会員500円 非会員1,000円

定員

50名

連絡先

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁

E-mail k.ueda@ashiya-hosp.com

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数



ACCESS 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車1番出口から徒歩約5分
京阪電鉄「淀屋橋」駅下車18番出口から徒歩約5分
京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車1番出口すぐ

内容

18:30 ~ 19:00 炎症マーカーの基礎理論

講師: 兵庫医科大学病院 臨床検査部 石井 里佳

19:00 ~ 20:00 血漿蛋白検査値の読み方

講師: シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
HHS事業部 小坂 光郎

学術部 微生物検査部門からののお知らせ

近畿支部 微生物部門 合同研修会

下記の日程で近畿の各府県技師会の合同による講習会を開催いたします。

講演内容については、日常検査業務における基礎的検討(培地、試薬、耐性菌、サーベイランスなど)についての各施設からの報告、またルーチンワーク以外での研究目的を中心とした検討データの発表や報告、測定機器におけるデータ解析や検討などです。

講師の先生方には、ふだん微生物検査に従事されている技師の方をお呼びしており、その先生方の研究・検討の成果を発表していただく予定です。微生物検査に所属されている方々にとって、日常業務の疑問の解決のみならず、今後の自施設においての業務内容の検討にも役立つ内容と思えます。皆様のご参加をお待ちしております。

注 本研修会及び研修会後の懇親会いずれも、**事前申込み制**となっております。
当日参加は受付できませんので、**必ず、事前に申込みを済ませておいてください。**

日時 平成26年8月30日(土) 10:00~17:00

会場 住友病院 14階講堂

参加費 500円
*日臨技または各府県技師会会員証をお持ちください。

申込み方法 お名前、所属施設名、施設電話番号、施設住所、返信先メールアドレス、懇親会参加の有無**(事前申込み制)**を明記のうえ、下記アドレスにお申込みください。

申込み先: y.ichimura.orc@gmail.com

問い合わせ先: 06-6774-5111 (内線 2738)

大阪赤十字病院 臨床検査科部 微生物検査室

市村 佳彦

* 申し込みは、メール(携帯不可)にてお願いいたします。

受付後、確認メールを送らせていただきます。

尚、お申し込み後、4日以内に返信メールがない場合は、お電話にてお問い合わせください。

プログラム

受付開始 9:30~10:00
一般演題(前半) 10:00~11:50
ランチョンセミナー 12:00~13:00
一般演題(後半) 13:10~16:00
総合討論 16:10~16:50

講師

一般演題

阿部 教行(天理よろづ相談所病院)
川端 直樹(市立敦賀病院)
木村 圭吾(大阪大学医学部附属病院)
口広 智一(公立那賀病院)
竹川 啓史(神戸市立医療センター中央市民病院)
谷野 洋子(京都府立医科大学附属病院)
近澤 秀己(近江八幡市立総合医療センター)

特別講演

小松 方(天理よろづ相談所学園
天理医療大学 医療学部)

☆多数の皆様のお申込みをお待ちしております。

新入会員研修会のご案内

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

新しく技師会へ入会されたみなさん、まだ入会していないけれど入会を検討しているあなた！
技師会のことをもう少し知ってみたいと思いませんか。
新入会員研修会への参加資格は技師人生でたった1度しかありません。
おまけに参加は無料です。親しい友達を誘って、
あるいは新しい友達や人脈を作りに参加してみませんか。

Theme 『新人検査技師のための危険予知トレーニング』

日時 平成26年8月2日(土) 14:30~17:00
(受付14:00開始)

会場 大阪府臨床検査技師会 事務所
大阪市天王寺区空清町8-33 大阪府医師協同組合東館4階
地下鉄線 谷町6丁目駅③番徒歩12分 地図参照
TEL. 06-6763-5652

対象 新入会員及び入会を検討している技師
(新入賛助会員もOKです)

参加費 無料

申込み FAX(下記申込み用紙に記入)または
E-mail(下記①~⑦を記入)にてお申込みください。

締切 平成26年7月17日(木)

**連絡先
申込み先** 医療法人讃和会 友愛会病院 診療技術部 近藤 進平
E-mail:s-kondou@sanwakai.jp
FAX:06-4701-4316
※下記①~⑦に該当する項目をメールに記入し
送信してください。

内容

1. 「(公社)大阪府臨床検査技師会(大臨技)の紹介」
講師：森之宮病院 是永 愛
2. 「大臨技学術部」
講師：関西医科大学附属滝井病院
高田 厚照
3. 「医療安全とKYT(危険予知トレーニング)」
講師：大阪大学医学部附属病院 中央クオリティ
マネジメント部 田中 宏明

MAP



研修会終了後に情報交換会を予定しています。
(情報交換会参加費は実費\2,000予定、参加の申込は先着20名です。定員オーバーでお断りする場合があります。)
他病院の同世代の友達を作るチャンスです、臨床検査技師として交流を深めてみませんか。

新入会員研修会 FAX用申込用紙 送信先 06-4701-4316

① 氏名	フリガナ		
② 勤務先		③ 部署	
④ 主な担当業務			
⑤ 連絡先	電話番号		
	メールアドレス	@	
⑥ 大臨技会員番号			(不明または未入会の方は空欄で) ・ 申請中
⑦ 情報交換会	参加する	参加しない	(いずれかに○をして下さい。)

臨地実習で思うこと

私は四月から奈良県立医科大学附属病院にて臨地実習をさせていただいています。私が臨地実習を通じて、最初に感じたことは自分の知識不足でした。学校ではテストで評価されますが、実際の現場ではそうではありません。教科書に書いてあることが分かっているのは当たり前で、それを応用すること、更にはそれ以上の知識を求められます。つまり結果ではなく、なぜその結果になるのか、そこからどのようなことが考えられるのかを求められるのです。

検査の自動化が進む今、臨床検査技師の役割を考えれば当然のことと言えます。その例として、実習先で臨床検査技師の方が医師に検査結果を細かく説明している姿をよく目にします。医師は臨床検査技師の報告する検査結果を参考に診断します。臨床検査技師はただ検査結果を伝えるだけではなく、やはり検査を原理から理解した上で、説得力のある説明をすることが求められます。そして、それができる臨床検査技師こそが私達が目指す理想の姿だと感じました。

そのために私達は、国家試験に合格するだけでなく、臨床検査技師となった後も日々変化する検査や、治療に対応するために勉強を重ねる努力が必要なのだと思います。

また、私にとって臨地実習は、その知識を相手に伝えるために必要なコミュニケーション能力を磨く機会でもあるので、人との出会いを大切にしています。

病院では、臨床検査技師だけでなく、医師、看護師、もちろん患者さん等多くの方との出会いがあり、その出会いの全てが無駄ではなく、自分の為になると考えています。なかでも、現場で働く臨床検査技師の方々は、私達が目指している夢を叶えたわけです。その方々と出会い、接することは、私達の夢の実現への手助けになり、私達を成長させてもらえると思います。だからこそ、積極的に質問をしたり、会話することを意識しています。

この臨地実習を通じて、少しでも自分を成長させ、理想とする臨床検査技師になるために努力していきたいと思えます。

日本医療学院専門学校 3年 脇田 翼

去る5月10日(土)看護フェスタ2014が大阪府看護協会桃谷センターで開催されました。

メインテーマを「認知症」として各フロアでさまざまな体験コーナーが設けられ、大臨技は頸部エコーと血糖値測定検査で参加しました。

当日の実績は血糖測定：193名、頸部エコー：223名、スタッフとして渉外部世話人、理事を含め17名がイベントに協力しました。機器提供にてご協力いただきましたメーカー様にはお礼申し上げます。



頸部エコー



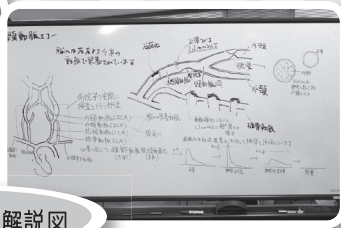
お疲れ様でした

大臨技スペース入口

よってやー



血糖測定



高田学術部長作!!

頸動脈エコー解説図



血管年齢、骨密度測定コーナーも盛況

当日メニュー

平成26年度 地区事業各地区世話人名簿 訂正のお知らせ

(誤)第16地区 区長 福田 篤久 和泉市立病院

(正)第16地区 区長 前田 浩康 阪南市民病院

会員・関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけして申し訳ありません。お詫び申し上げます。

大臨技事務局からのお知らせ

■ 平成26年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と**大臨技のみ**に入会されている方とは、会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。大臨技ニュース、大臨技ホームページに会費納入について掲載しておりますので、熟読のうえ、ご対応くださいますようお願いいたします。

大臨技のみに入会されている方は、早急に会費を納入くださいますようお願いいたします。(4月以降に納入された方につきまして、会員証の発送は7月25日頃を予定しております。)

【ご注意】 6月末日時点で会費未納の方については、7月から「大臨技ニュース」等の当会発行物が送付されなくなりますので、ご了承ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

■ 平成26年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」について

大臨技賠償責任保険に加入される方は、**「加入依頼書」の提出と保険料の納入を必ず**お願いいたします。その両方を確認いたしましたら、加入手続きをいたします。「加入依頼書」を保険会社に提出いたしますので、**「加入依頼書」がないと加入手続きができません。**

申込方法・金額等の詳細については、大臨技ホームページの**「大臨技臨床検査技師賠償責任保険について」**をご覧ください。

今からのお申込については、保険加入期間が平成26年8月1日から平成27年4月1日までの8ヶ月間、保険料は1,970円となりますのでご注意ください。

締切は7月20日ですので、お早めにお申込ください。それ以降は保険の募集は行っておりませんので、ご了承願います。

■ 大臨技退会申請について

平成25年度末で退会を希望される方は、大臨技ホームページより**「退会届」**をダウンロードし、必要事項をご記入の上、**大臨技事務所までご提出ください。**

日臨技にも入会されている方は、日臨技と大臨技の両方に退会の申請を行ってください。

■ 平成26年度大臨技会員証について

4月以降に会費を納入された方については、**7月25日頃の発送**を予定しています。

また、「平成26年度大臨技会員証」の発送は、封書からハガキによる発送に変更いたしました。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許を取得されましたら、大臨技ホームページより**「臨床検査技師免許証番号 届出書」**をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。現在は仮登録の状態ですので、免許証番号をご連絡いただきましたら、正会員として正式登録いたします。

届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

施設の異動・転入・転出による技師会の変更、転居による住所変更など、登録データに変更が生じた際は、速やかに当会事務所までご連絡ください。

大臨技ホームページより**「会員異動届」「施設登録用紙」**をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成26年度 第2回 (5月7日)開催分

1. イベント会場等で1日もしくは短期間の検体検査(血糖・尿検査など)を行う場合は、簡易検査所開設の届け出が必要になる。
2. 日臨技生涯教育研修助成金申請方法について見直しを日臨技で検討中。
支給上限(100万円)は変わらない。
3. 検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会を平成26年10月25日から3日間開催する。
4. 日臨技・大臨技加入会員数をアップに向けて入会のメリット、その他について検討した。
臨床検査技師のスキル向上には、当会が主催する研修会だけでなく、日臨技が主催する全国学会や支部学会に参加することも重要。また、大阪で開催している学術研修においても日臨技が助成している研修会(20研修会)は日臨技会員が対象となっていることなどを広報することとした。

第32回 南地区自由集会 Theme「検査説明とR-CPC」

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

昨今、検査技師はチーム医療への貢献だけでなく、検査説明のニーズも高まってきています。今年度からは日臨技・都道府県技師会主催の「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」も開催されます。それを受けて南地区では、実際に検査説明・検査相談に取り組んでいる施設からの現状報告と技師力アップのためのR-CPCを企画しました。

検査説明のコツ・テクニックなどをお話させていただき、R-CPCで盛りあがりしたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

日時 平成25年7月19日(土) 14:30~17:30
(受付14:00~)

会場 岸和田徳洲会病院 3階 大会議室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 阪南中央病院 喜舎場 智之
E-mail hannankensa@yahoo.co.jp
TEL 072-333-2100(内線367)



第I部 14:30~

1. 「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」について (報告) 南地区責任者
2. 「検査相談室の実際」
講師：大阪府立成人病センター 臨床検査科 山本 章史
3. 「超音波検査における検査説明」
講師：阪南中央病院 臨床検査科 小椋 恵美子

第II部 15:40~

「初級編:このデータを読んでみよう！」

講師：岸和田徳洲会病院 臨床検査科 山中 良之

第III部 16:15~

「R-CPC」

講師：南地区世話人・学術部世話人

演習問題

高血圧・糖尿病の72歳女性から
「この前の検査結果もらったけど、どこが悪いかと、何に気を付けたらええんかわからん！教えて！！」と相談されました。
あなたならデータを見てどう答えますか？

Na	143mg/dl	AST	15 IU/L
K	4.8mg/dl	ALT	16 IU/L
Cl	107mg/dl	LDH	176 IU
T-bil	0.4mg/dl	ALP	247 IU/L
TP	6.3g/dl	γ-GTP	15 IU/L
Alb	4.0g/dl	CPK	157 IU/L
BUN	15mg/dl	T-Cho	192mg/dl
Crea	0.87mg/dl	TG	177mg/dl
UA	3.8mg/dl	Glu	98mg/dl
eGFR	48.7ml/分/1.73m ²	Ca	9.3mg/dl

自動化学発光酵素免疫分析装置

スフィアライトワコー

SphereLight Wako

- 迅速報告20分
- 処理能力 180テスト/時間
- 最大24項目をフルランダムアクセス処理



医療機器届出番号:13B1X00134000Q24

簡単・迅速を
追求しました。

HIGH
PERFORMANCE

腫瘍マーカー	AFP、CEA、CA19-9、CA125、PSA、NSE、proGRP、CA15-3、PVIKA II
甲状腺	FT3、FT4、T3、T4、TSH
他ホルモン	PRL、LH、FSH、i-PTH、C-ペプチド、インシュリン
感染症	HCV抗体、HBs抗原、HBs抗体、TP抗体、H.ピロリ抗体
心疾患	NT-proBNP、トロポニンT、CK-MB、ミオグロビン
その他	ペプシノゲンI、ペプシノゲンII、フェリチン、IgE、β2-m、PCT

[機器 試薬販売元] [試薬製造販売元]

和光純薬工業株式会社

[試薬製造販売元]

三洋化成工業株式会社

[機器製造販売元]

日立アロカメディカル株式会社

[問い合わせ先]

和光純薬工業株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

TEL: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成26年8月号の原稿メ切は7月4日(金)、9月号は8月2日(土)です。